



# くらまてんぐ

第4巻

発行 第9回地方自治研究全国集会  
速報『くらまてんぐ』編集委員会

〒604-8854  
京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都5F  
TEL 075-801-8186/FAX 075-801-3482



京の四季⑦

京の冬をつける  
ゆりかもめ

# 冬



地方自治研究全国集会2日目は、第1日の熱気をそのままに、27分科会、2つの講座、3つの現地分科会が行われました。現地分科会は「美山を訪ね町づくりを学ぶ」「映画発祥の地 京都とまちの力」「京のまちづくり」の3コースが企画され、秋の抜けるような青空の下、現地を訪ね、地元関係者のみなさんから貴重なお話を伺いました。

## 集会2日目

### 秋晴れの中、3コースに分かれ現地分科会

# 京の文化、まちづくり、自然の魅力にふれて

### 現地分科会30

## 美山の町づくり、自然と歴史を訪ねる



秋晴れのなか紅葉で知られる高尾を通り抜け29人を乗せたバスは、紅葉した美山町に到着しました。

「かやぶきのさと」では、役場を辞め地元で奮闘する勝山さんの案内で、かやぶきの里の歴史や苦労話を聞きながらの散策。他のところと違い人が商業的な観光化がされていなく、人が生活している集落でした。

また、元町職員高野さんや海藻さんからは振興課の果たした役割を聞き、参加者は「人がまちをつくる」のために自治体や自治体労働者職員が手助けをする決意をしました。

### 現地分科会31

## 映画発祥の地 京都とまちの力



第31分科会は23人の参加で、まず太秦へ。大映通り商店街振興組合専務理事の御館統生(みたちおさむ)さんから、映画をテーマにした商店街振興のとりくみなどを聞き、次に元東映労組委員長の村主哲夫さんの案内で太秦映画村を見学、懐かしい映画資料やチャンバラショーなどを楽しみました。

京都文化博物館では学芸員の森脇清隆さんから「京都で映画産業が発展したのは良い物をつくる文化があったから」等の話や「地域の文化を大切に」と自治体職員への注文も。愛知の参加者からは「どなたも京都文化・映画文化、郷土に対する熱い思いが伝わってくる話で、感激しました」との感想が。

### 現地分科会32

## 京のまちづくり

## — 新景観政策と西陣の町屋

さわやかな秋空のもと、少しかすみはかかっていましたが、將軍塚

から京都のまちを眺めて出発した現地分科会32。他都市と比較すればまだ少ないのかもしれないが、目立つのは乱立するマンションでした。

京都市中心部を歩きまわり、「開発」と「保存」を実際に見て説明を受けました。昼食は西陣の町屋「古武」でとり、雪見障子のある部屋で

榎田先生と古武さんの話。そのあと西陣の町並みをみながら解散地点の大徳寺前へ。徒歩移動が多く、参加者のみなさんはいへんだったかも。

京の町並みの現状をしっかりと見てもらえたのではないだろうか。

# まちづくりの源は、自治と共同

